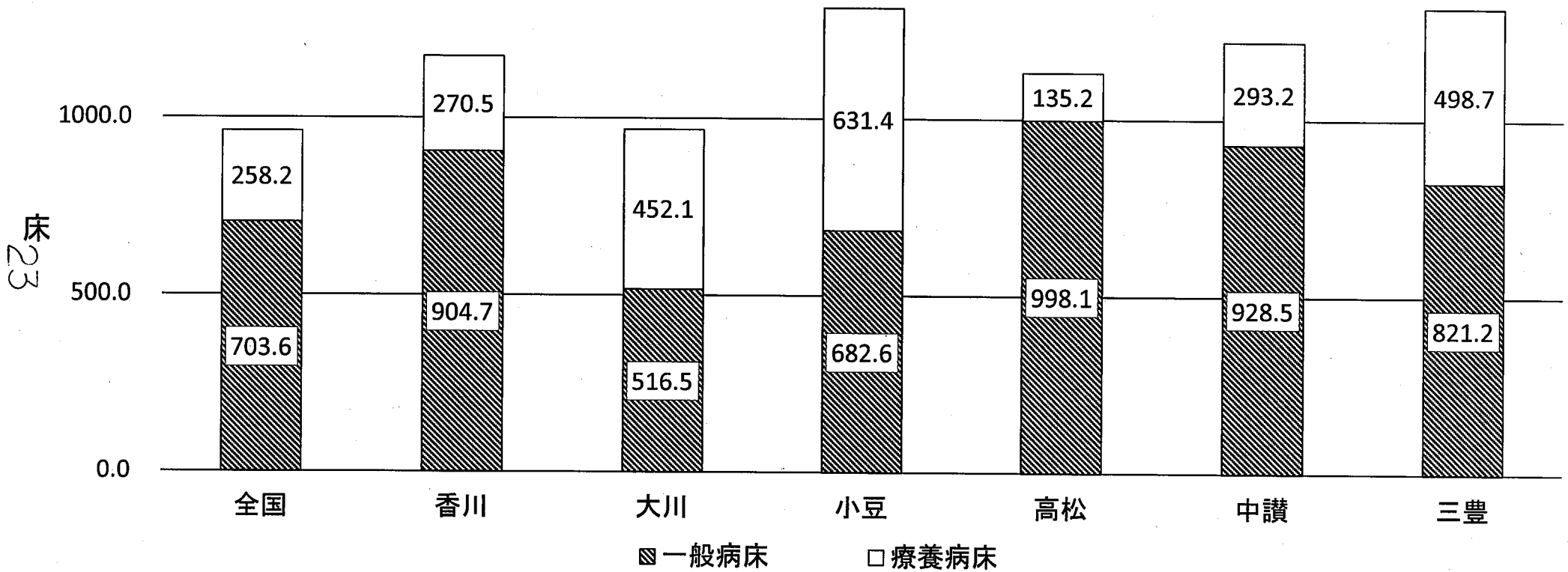


香川県における一般病院の病床数(人口10万人対比)

- 香川県における人口当たりの病床数は、全国平均よりも多い。
- 大川、小豆、三豊の二次医療圏においては、療養病床の比率が高い。



出典:厚生労働省「平成26年医療施設(静態・動態)調査」

香川県における地域医療支援病院の地域連携の実績

	紹介率 (紹介患者数)	逆紹介率 (逆紹介患者数)	退院調整部門	地域連携クリティカルパスの策定
県立中央病院	62.8% (12,140)	71.1% (13,756)	有	有
高松赤十字病院	73.1% (10,729)	85.3% (12,518)	有	有
高松市民病院	57.5% (2,663)	82.8% (3,838)	有	有
総合病院回生病院	51.1% (5,510)	82.3% (8,875)	有	有
香川労災病院	77.0% (9,991)	76.2% (9,887)	有	有
三豊総合病院	50.3% (8,653)	78.7% (13,543)	有	有

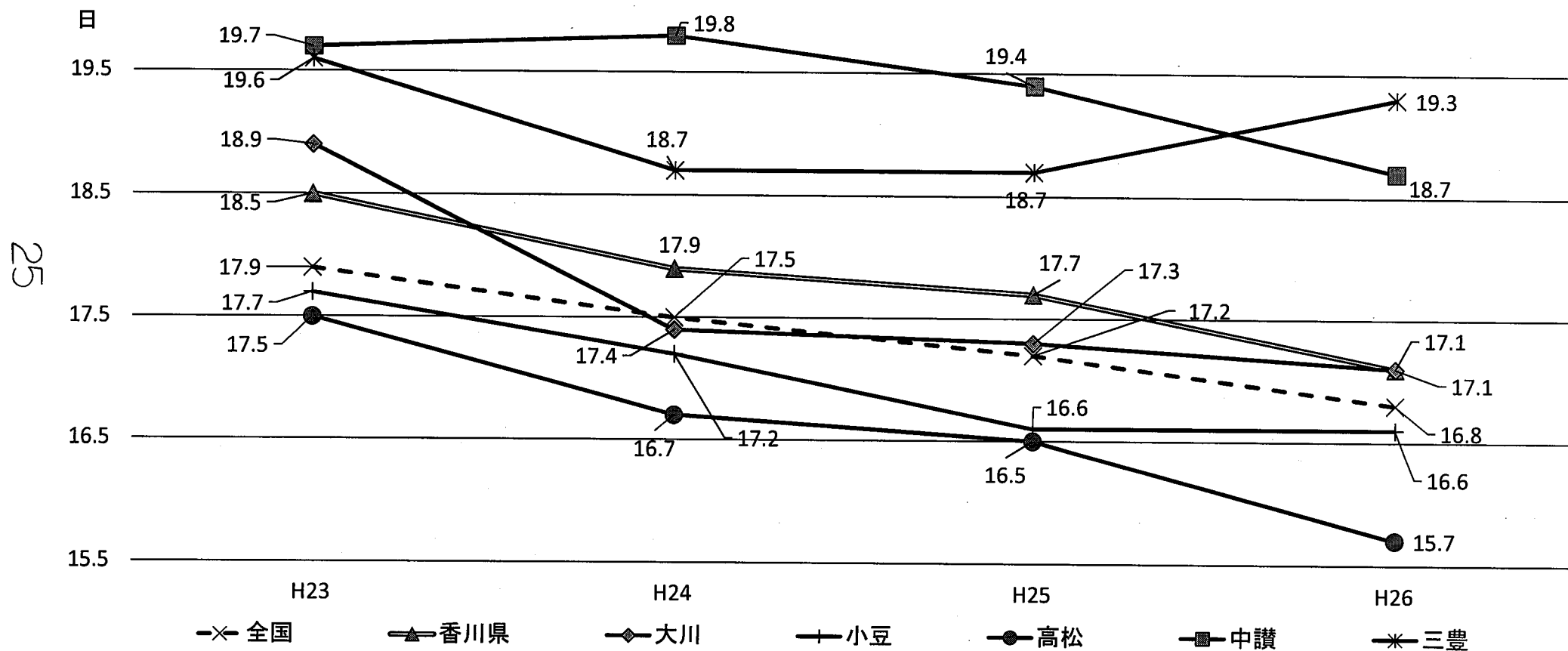
※ 地域医療支援病院における紹介率・逆紹介率の要件

- 紹介率80%以上
- 紹介率65%以上、かつ、逆紹介率40%以上
- 紹介率50%以上、かつ、逆紹介率70%以上

出典：平成26年度地域医療支援病院業務報告

香川県における平均在院日数の推移(一般病床)

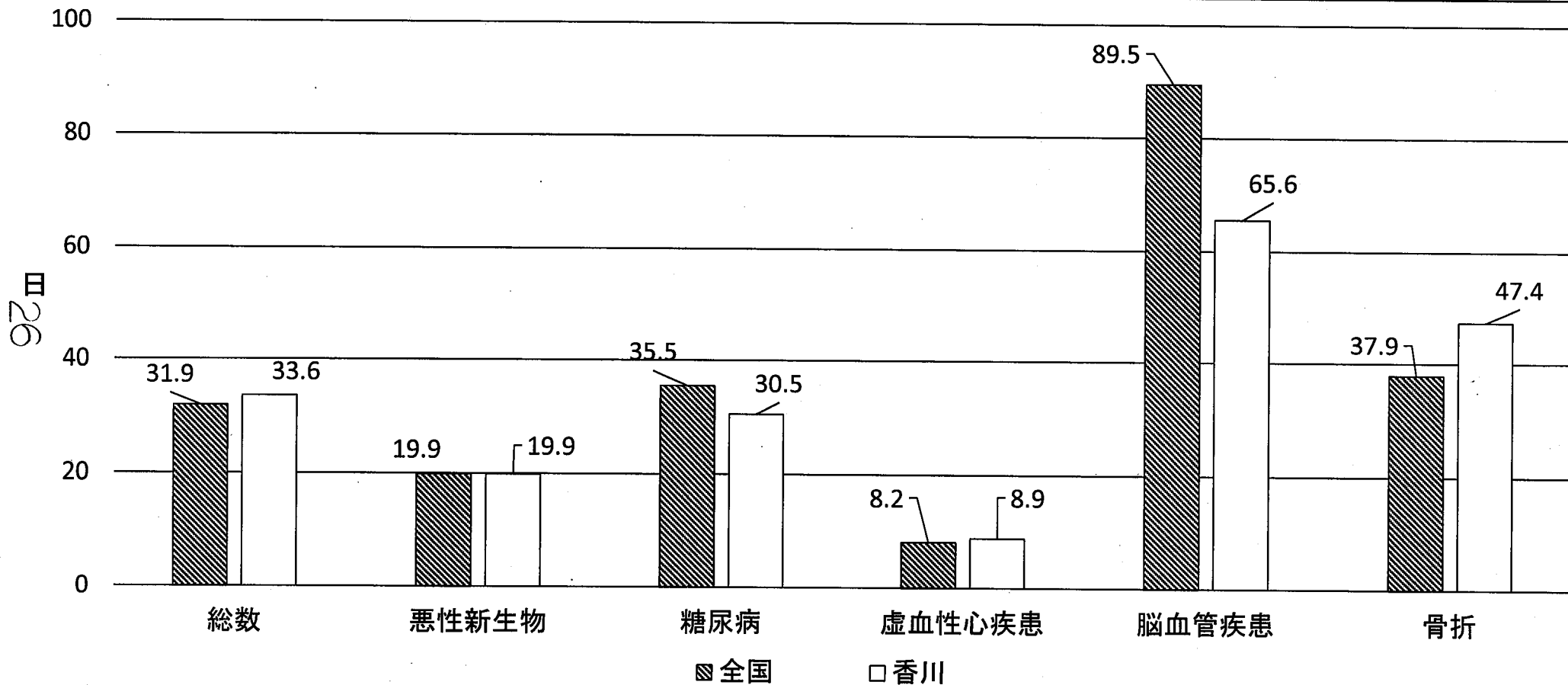
- 香川県の平均在院日数は、短縮しつつあるものの、全国を上回って推移している。
- 二次医療圏では、高松医療圏では全国平均を下回っている一方、中讃、三豊医療圏では、全国平均を上回っている。



出典:厚生労働省「病院報告」

疾患別の退院患者の平均在院日数(患者住所地)

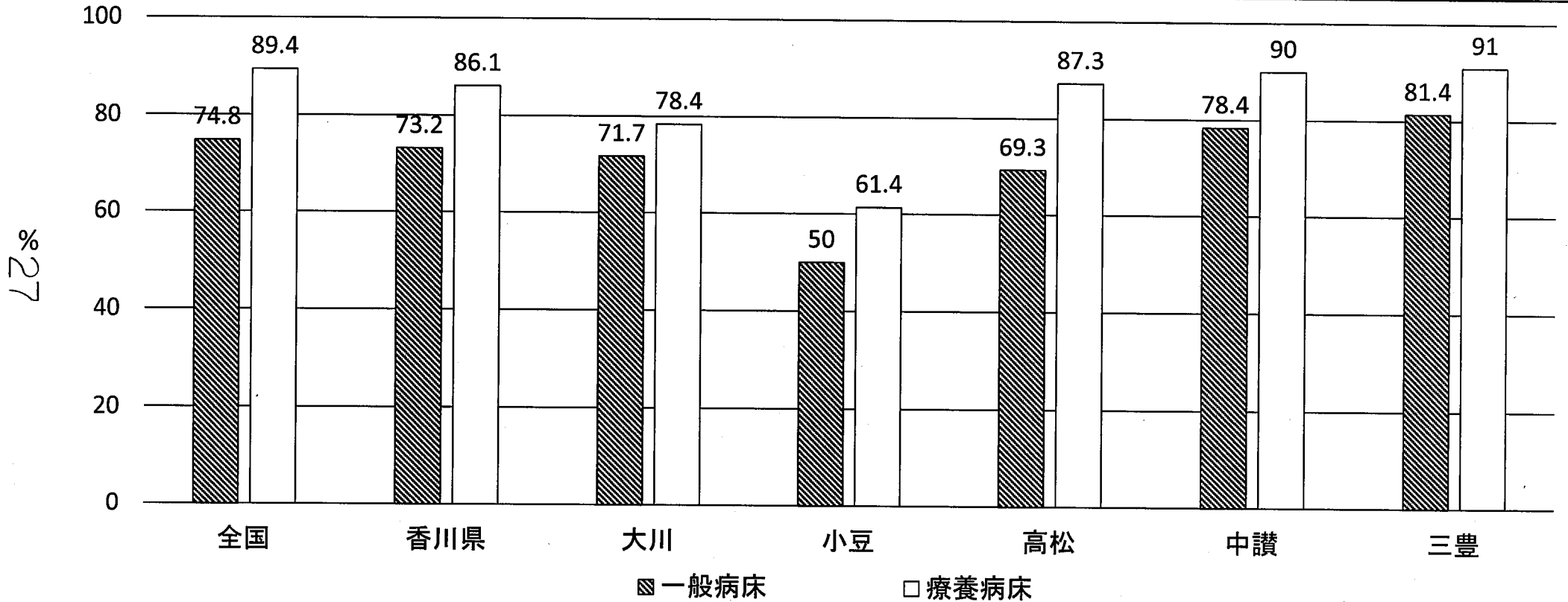
- 退院患者の平均在院日数については、香川県は、総数(診療所、精神疾患含む。)では全国平均を上回っている。
- 疾患別の平均在院日数では、香川県は、多くの疾患で全国平均より短いものの、骨折では全国平均よりも長い。



出典: 厚生労働省「平成26年患者調査」

香川県における病床利用率

- 香川県における病床利用率は、全国平均と概ね同程度である。
- 二次医療圏ごとに全国平均と比較すれば、大川、小豆、高松では低い一方、中讃、三豊では高い。



出典：厚生労働省「平成26年病院報告」

香川県における在宅医療に関する施設の現状

- 在宅医療を行う施設については、地域によってバラつきはあるものの、香川県全体では、割合でも人口当たりでも、概ね全国平均を上回っている。
- ただし、退院調整支援担当者がある病院の割合と人口当たり訪問看護ステーションの事業所数は、香川県全体で全国平均を下回っている

	全国	香川県	大川	小豆	高松	中讃	三豊
退院調整支援担当者がある病院の割合	42.3% (2.83)	35.6% (3.26)	-	-	-	-	-
在宅患者訪問診療を行う病院の割合	30.6% (2.05)	38.9% (3.57)	80.0% (4.86)	50.0% (6.83)	36.8% (3.10)	36.7% (3.79)	30.8% (3.15)
在宅患者訪問診療を行う診療所の割合	20.5% (16.21)	25.5% (21.41)	23.0% (17.01)	23.1% (10.24)	24.5% (23.23)	27.3% (21.71)	28.4% (19.67)
診療所のうち在宅療養支援診療所の割合	14.1% (11.16)	15.2% (12.74)	8.2% (6.08)	7.7% (3.41)	13.8% (13.05)	19.9% (15.85)	15.9% (11.01)
訪問診療(居宅)を行う歯科診療所の割合	13.8% (7.46)	18.5% (8.87)	34.2% (15.80)	16.7% (6.83)	17.9% (9.74)	14.3% (6.20)	20.4% (7.87)
訪問看護ステーションの事業所数	7,903 (6.22)	45 (4.59)	-	-	-	-	-

※ 括弧内は人口10万人当たりの数値

【訪問看護ステーション】平成26年介護サービス施設・事業所調査
 【人口】人口推計(平成26年10月1日現在)
 香川県人口移動調査報告(平成26年10月1日現在推計)
 【その他】平成26年医療施設(静態・動態)調査

香川県における在宅医療の実施状況

- 往診、在宅看取りの実施件数は、香川県全体では全国平均を上回っているが、人口10万人当たりの訪問診療数、在宅看取り数は全国平均を上回っているが、地域別や病院、診療所別でみると、実施状況に差が見られる。
- 人口10万人当たりの訪問看護ステーションの利用者数は、全国平均を大きく下回っている。

往診、在宅看取り実施件数（26年9月中・人口10万人当たり）

		全国	香川県	大川	小豆	高松	中讃	三豊
往診	病院	11.4	14.6	10.9	10.2	13.9	10.7	29.1
	診療所	152.0	228.1	80.2	95.6	270.4	251.5	151.0
	計	163.3	242.7	91.1	105.8	284.3	262.2	180.1
在宅看取り	病院	0.7	1.8	2.4	6.8	0.7	3.1	1.6
	診療所	6.4	7.8	3.6	3.4	9.1	8.6	5.5
	計	7.1	9.7	6.1	10.2	9.7	11.7	7.1

出典：厚生労働省「平成26年医療施設調査」

訪問看護ステーション利用者数（26年9月中・人口10万人当たり）

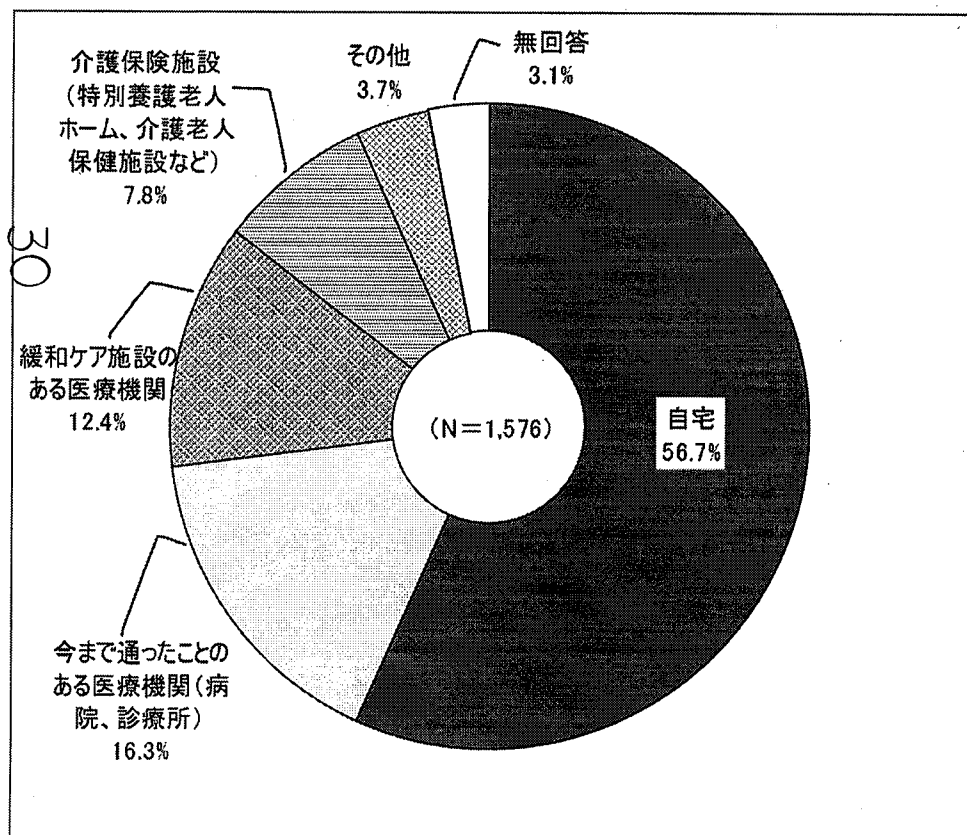
	全国	香川県
訪問看護ステーション利用者数	339.6	153.3

出典：厚生労働省「平成26年介護サービス施設・事業所調査」

香川県における自分が最期を迎える場所についての住民の意識

- 香川県においては、自宅で自分の最期を迎えたい住民が56.7%を占めている。
- 自宅以外で最期を迎えたい者においても、「自宅では家族の介護などの負担が大きいから」(69.1%)、「自宅では緊急時の対応が心配だから」(45.3%)を理由として選んだ方が多い。

【自分の最期を迎えたい場所】



【自宅以外で最期を迎えたい理由】

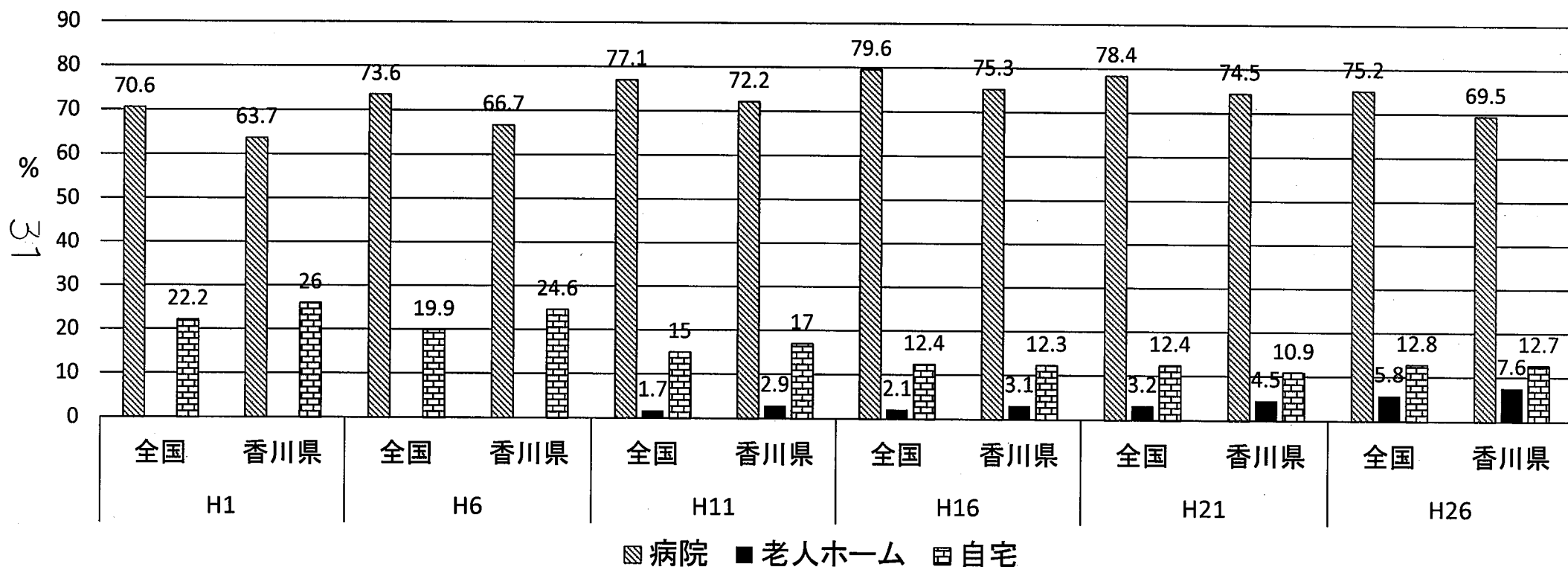
	割合	回答数
全体	100.0	634人
(1) 自宅では家族の介護などの負担が大きいから	69.1	438人
(2) 介護をしてくれる家族がないから	23.8	151人
(3) 自宅で過ごすには、経済的に負担が大きいから	13.7	87人
(4) 自宅では緊急時の対応が心配だから	45.3	287人
(5) 往診や訪問看護、介護の体制が不十分だから	19.7	125人
(6) 自宅での療養について家族が希望していないから	4.9	31人
(7) それまでかかっていた病院や施設のもとで暮らしたいから	5.2	33人
(8) 医師や看護師の訪問が精神的な負担になるから	4.4	28人
(9) その他	8.8	56人
無回答	5.4	34人

グラフ単位：(%)

出典：香川県「平成27年度県政世論調査」

香川県における死亡の場所の推移

- 全国・香川県ともに、多くの方が病院で亡くなっている。
- 自宅で亡くなる方は減少傾向にある一方、老人ホームで亡くなる方は増加傾向にある。



出典：厚生労働省「人口動態調査」

香川県における介護保険施設及び介護専用型の居住系サービスの整備目標

(第6期香川県高齢者保健福祉計画から抜粋)

1 香川県全体

(床)

		現況 (H26年度末 見込み)	5期計画 H27年度 整備分	計 ①	6期計画 整備目標 (H29年度) ②	H27~29 年度整備 ③ (②-①)
介護老人 福祉施設	介護老人福祉施設	4,851	25	4,876	5,072	196
	地域密着型介護 老人福祉施設	237	0	237	324	87
	小計	5,088	25	5,113	5,396	283
介護老人保健施設		3,780	0	3,780	3,877	97
介護療養型医療施設		737	0	737	708	▲29
認知症高齢者グループ ホーム		1,777	18	1,795	1,903	108
特定 施設	介護専用型特定 施設	305	0	305	508	203
	地域密着型特定 施設	12	0	12	66	54
	小計	317	0	317	574	257
合計		11,699	43	11,742	12,458	716

2 圏域別

(1) 大川圏域

(床)

	現況 (H26年度末 見込み)	5期計画 H27年度 整備分	計 ①	6期計画 整備目標 (H29年度) ②	H27~29 年度整備 ③ (②-①)
介護老人福祉施設	530	0	530	530	0
地域密着型老人福祉施設	0	0	0	0	0
介護老人保健施設	450	0	450	500	50
介護療養型医療施設	12	0	12	12	0
認知症高齢者グループホーム	168	0	168	168	0
介護専用型特定施設	0	0	0	80	80
地域密着型特定施設	0	0	0	0	0

(2) 小豆圏域

(床)

	現況 (H26年度末 見込み)	5期計画 H27年度 整備分	計 ①	6期計画 整備目標 (H29年度) ②	H27~29 年度整備 ③ (②-①)
介護老人福祉施設	280	0	280	311	31
地域密着型老人福祉施設	20	0	20	49	29
介護老人保健施設	140	0	140	95	▲45
介護療養型医療施設	42	0	42	42	0
認知症高齢者グループホーム	36	0	36	36	0
介護専用型特定施設	0	0	0	0	0
地域密着型特定施設	0	0	0	29	29

(3) 高松圏域

(床)

	現況 (H26年度末 見込み)	5期計画 H27年度 整備分	計 ①	6期計画 整備目標 (H29年度) ②	H27~29 年度整備 ③ (②-①)
介護老人福祉施設	1,853	25	1,878	1,933	55
地域密着型老人福祉施設	0	0	0	0	0
介護老人保健施設	1,281	0	1,281	1,331	50
介護療養型医療施設	201	0	201	201	0
認知症高齢者グループホーム	918	18	936	990	54
介護専用型特定施設	45	0	45	45	0
地域密着型特定施設	12	0	12	12	0

(4) 中讃圏域

(床)

	現況 (H26年度末 見込み)	5期計画 H27年度 整備分	計 ①	6期計画 整備目標 (H29年度) ②	H27~29 年度整備 ③ (②-①)
介護老人福祉施設	1,453	0	1,453	1,493	40
地域密着型老人福祉施設	130	0	130	159	29
介護老人保健施設	1,242	0	1,242	1,242	0
介護療養型医療施設	258	0	258	258	0
認知症高齢者グループホーム	430	0	430	448	18
介護専用型特定施設	230	0	230	293	63
地域密着型特定施設	0	0	0	0	0

(5) 三豊圏域

(床)

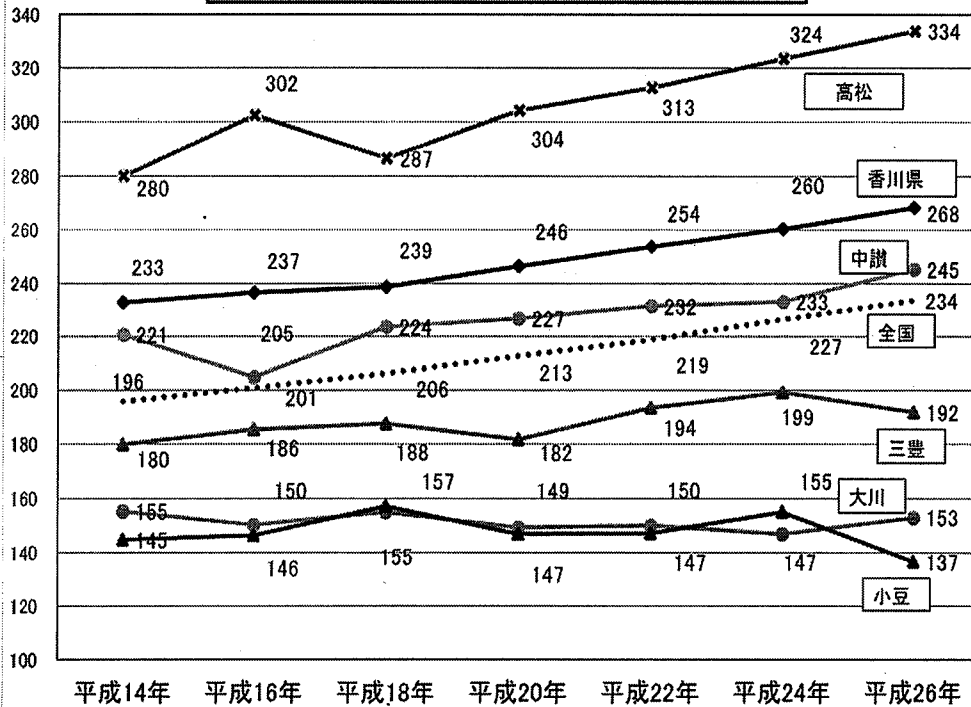
	現況 (H26年度末 見込み)	5期計画 H27年度 整備分	計 ①	6期計画 整備目標 (H29年度) ②	H27~29 年度整備 ③ (②-①)
介護老人福祉施設	735	0	735	805	70
地域密着型老人福祉施設	87	0	87	116	29
介護老人保健施設	667	0	667	709	42
介護療養型医療施設	224	0	224	195	▲29
認知症高齢者グループホーム	225	0	225	261	36
介護専用型特定施設	30	0	30	90	60
地域密着型特定施設	0	0	0	25	25

香川県の医療従事者数(医師)

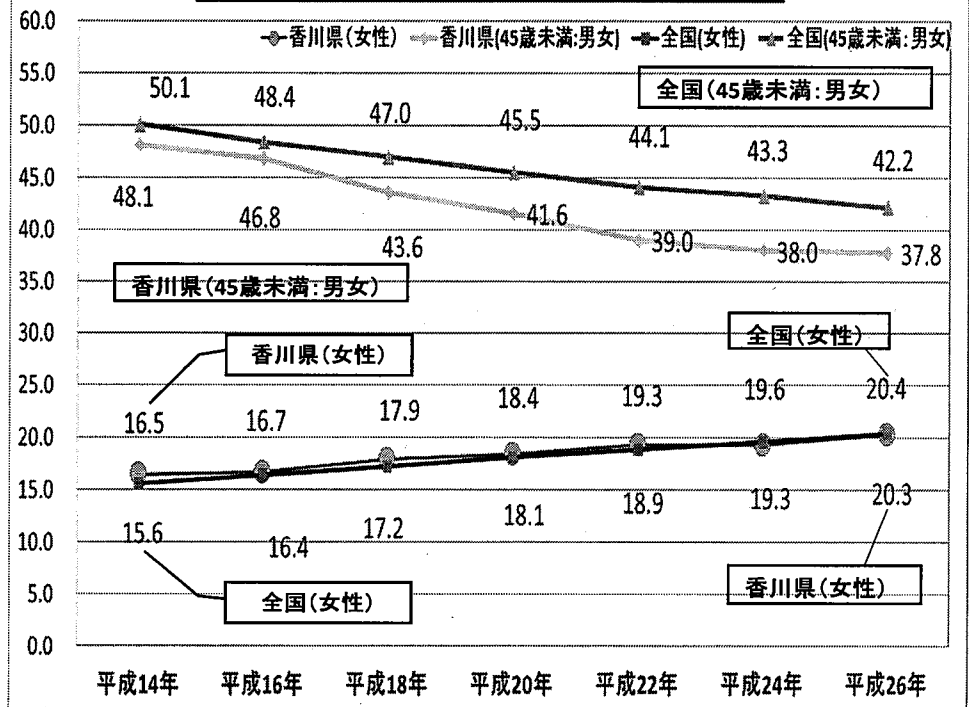
- 香川県の医師数は2,632人。人口10万人当たり268.3人(2014年末現在)であり、全国平均233.6人より多い。
- 女性医師の比率は年々増加傾向にあり、約2割である。
- 全国に先行して医師の高齢化が進んでおり、45歳未満の医師の比率は全国平均よりも低い。

35

人口10万人対医療従事医師数の推移(人)



女性医師の比率、45歳未満医師(男女)の比率の推移(%)

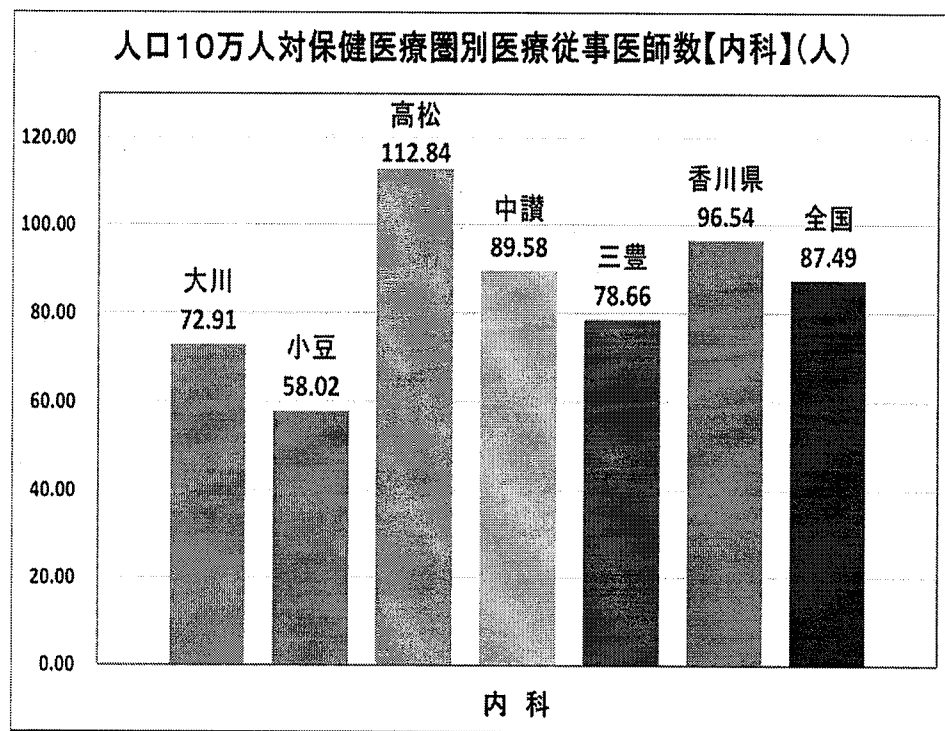


(資料)医師・歯科医師・薬剤師調査(2014年末現在)

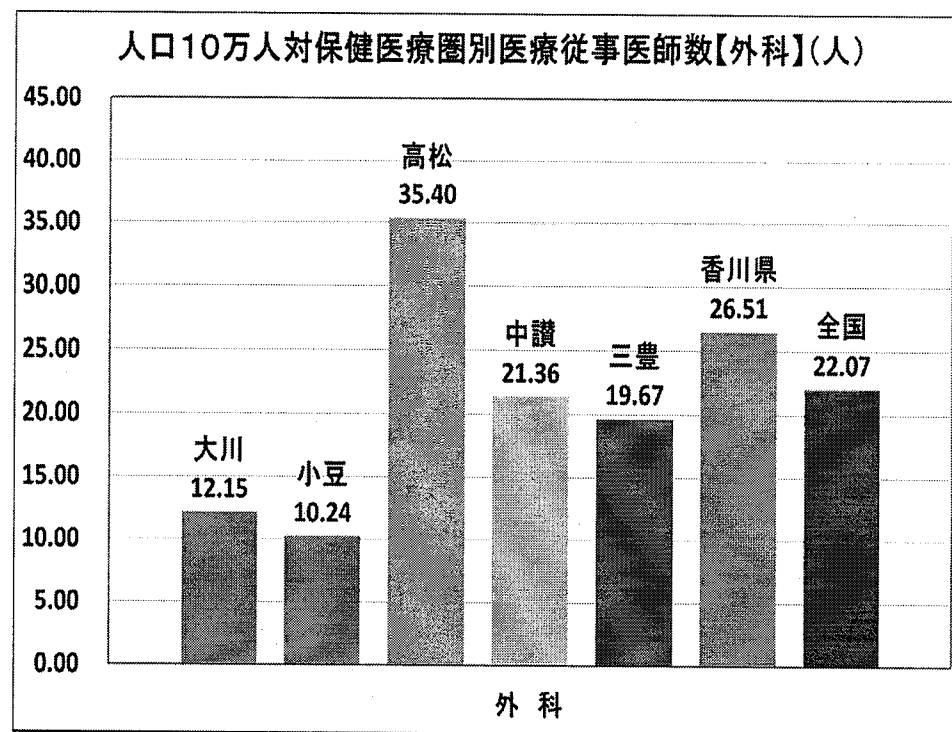
香川県の医療従事医師数(主な診療科①)

- 人口10万人当たりの診療科(内科)医師数については、香川県全体では、全国平均を上回っているが、大川、小豆、三豊医療圏では全国平均を下回っている。
- 人口10万人当たりの診療科(外科)医師数については、香川県全体では、全国平均を上回っているが、高松医療圏以外は、全国平均を下回っている。

36



※内科は、内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科、アレルギー科、リウマチ科、心療内科を合わせた医師数



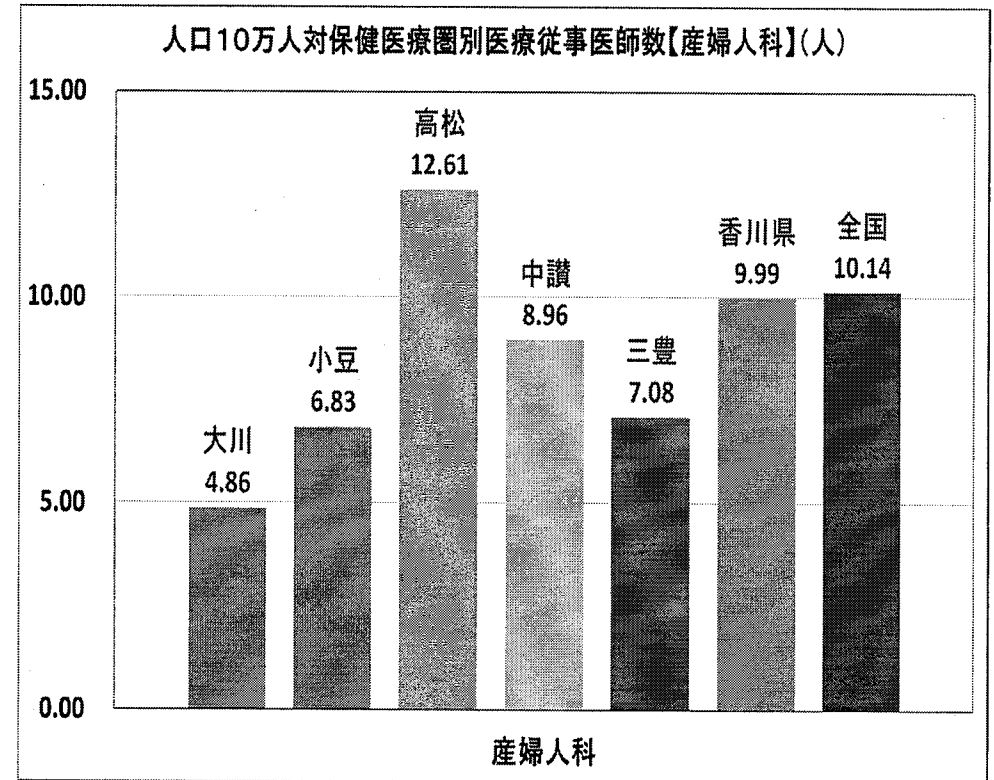
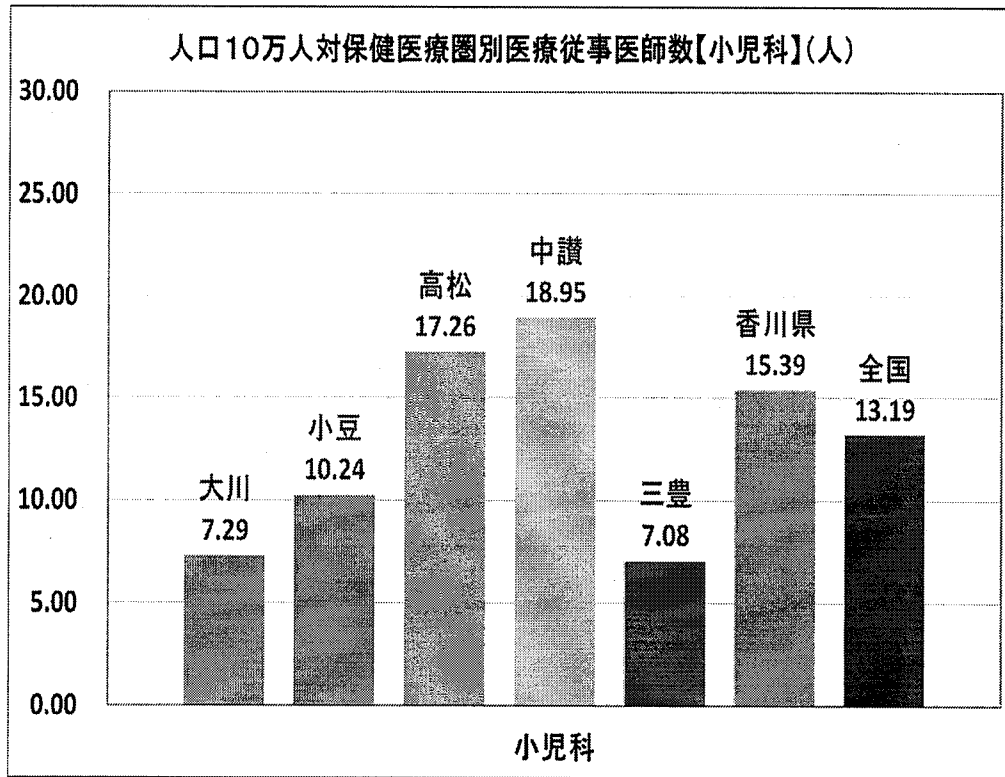
※外科は、外科、呼吸器外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、心臓血管外科、小児外科を合わせた医師数

(資料)医師・歯科医師・薬剤師調査(2014年末現在)

香川県の医療従事医師数(主な診療科②)

- 人口10万人当たりの診療科(小児科)医師数については、香川県全体では、全国平均を上回っているが、大川、小豆、三豊医療圏では全国平均を下回っている。
- 人口10万人当たりの医師数(産婦人科)については、香川県全体でも全国平均を下回っている。

37

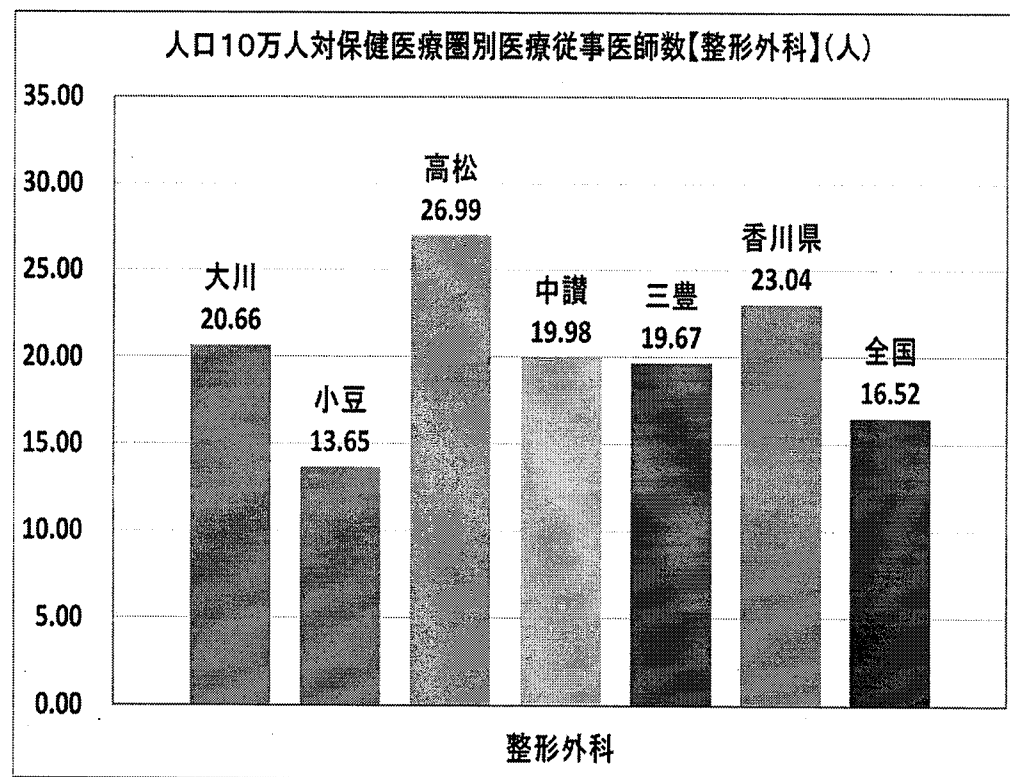
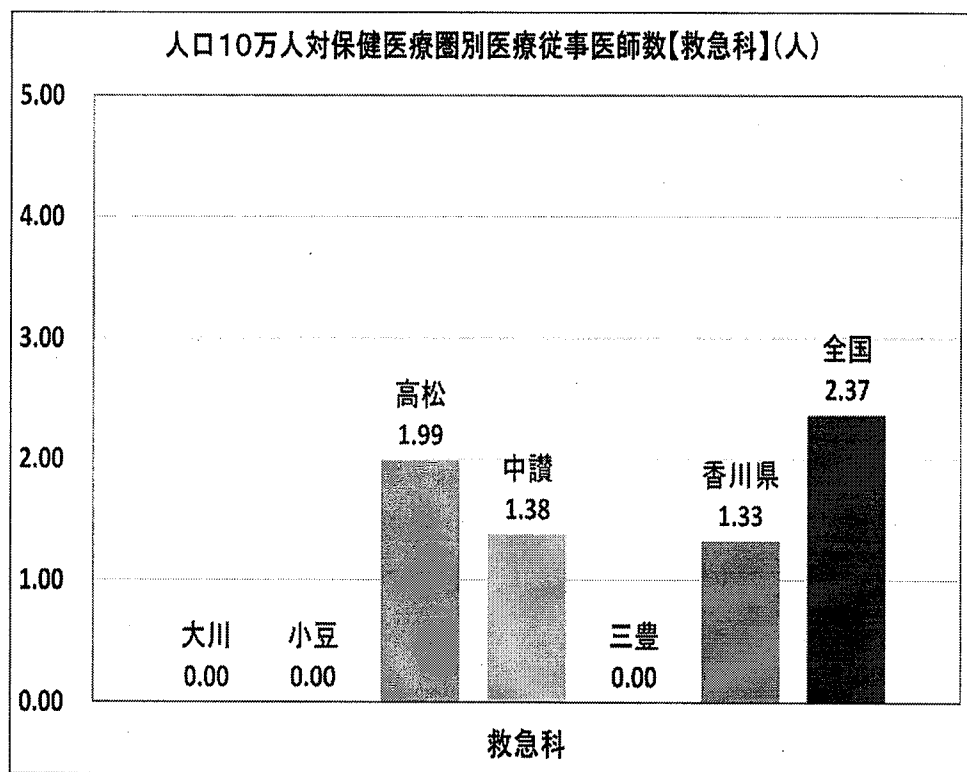


(資料)医師・歯科医師・薬剤師調査(2014年末現在)

※産婦人科は、産婦人科、産科、婦人科を合わせた医師数

香川県の医療従事医師数(主な診療科③)

- 人口10万人当たりの診療科(救急科)医師数については、県内全ての保健医療圏で全国平均を下回っている。
- 人口10万人当たりの医師数(整形外科)については、小豆医療圏以外は、全国平均を上回っている。

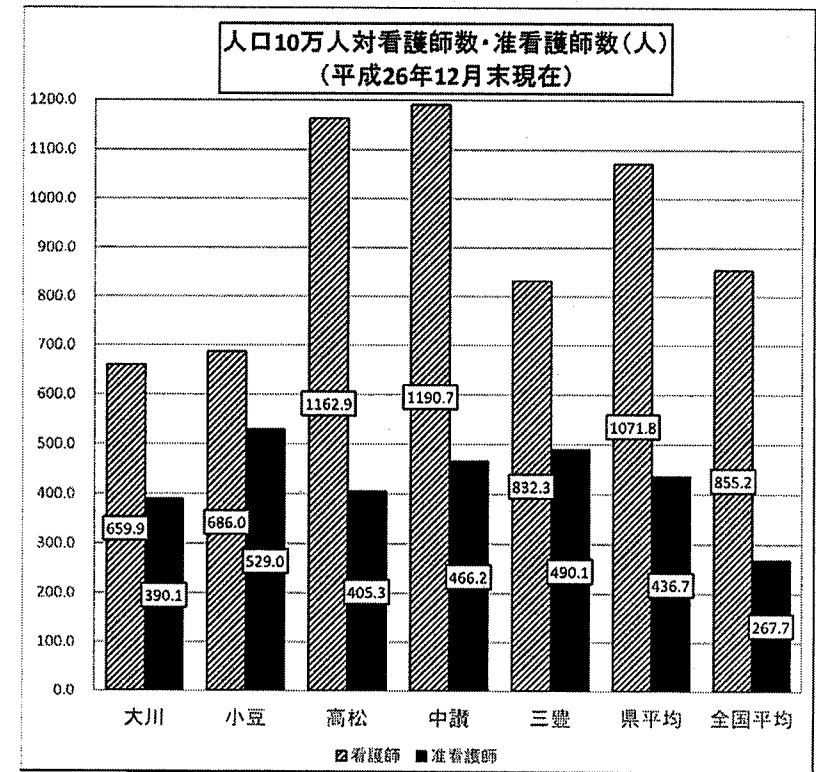
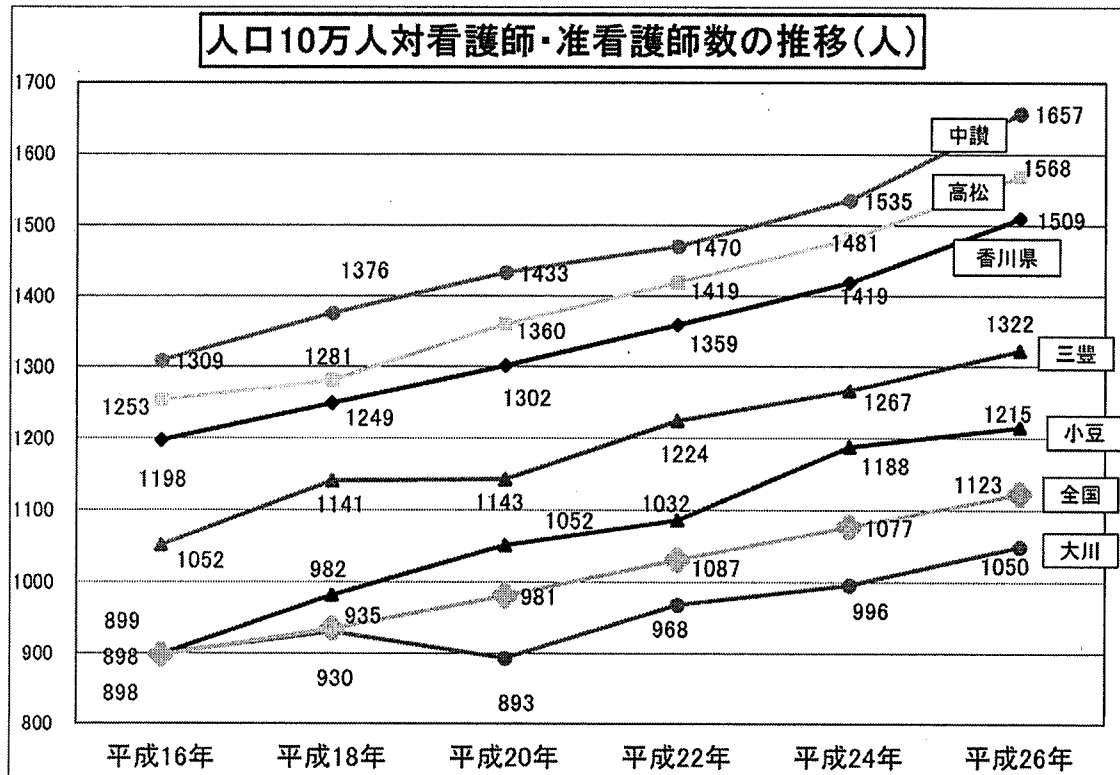


(資料)医師・歯科医師・薬剤師調査(2014年末現在)

香川県の医療従事者数(看護師、准看護師)

- 香川県の看護師・准看護師数は14,798人。
人口10万人当たり1508.5人(2014年末現在)であり、全国平均1122.9人より約34%多い。
- 高松、中讃医療圏は看護職員が多く、大川医療圏では全国平均を下回るなど、地域偏在が見られる。

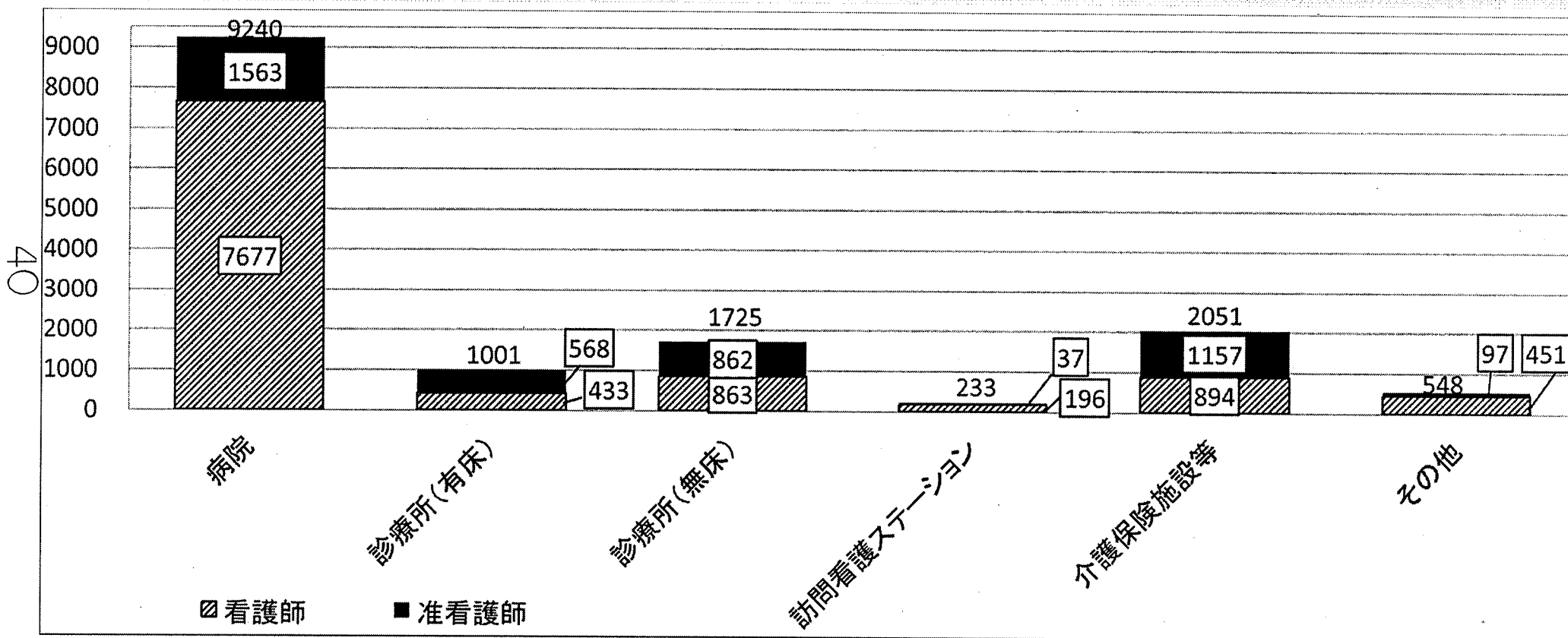
39



(資料)平成16年～平成26年衛生行政報告例(就業医療関係者)

香川県の勤務場所別看護師・准看護師数(人)

- 勤務場所別では、病院の看護師・准看護師数が最も多く(9,240名)、全体の約62%を占める。
- 病院、訪問看護ステーションでは看護師が准看護師より多く、診療所(有床)、介護保険施設等では准看護師が看護師より多い。診療所(無床)では看護師、准看護師はほぼ同数である。



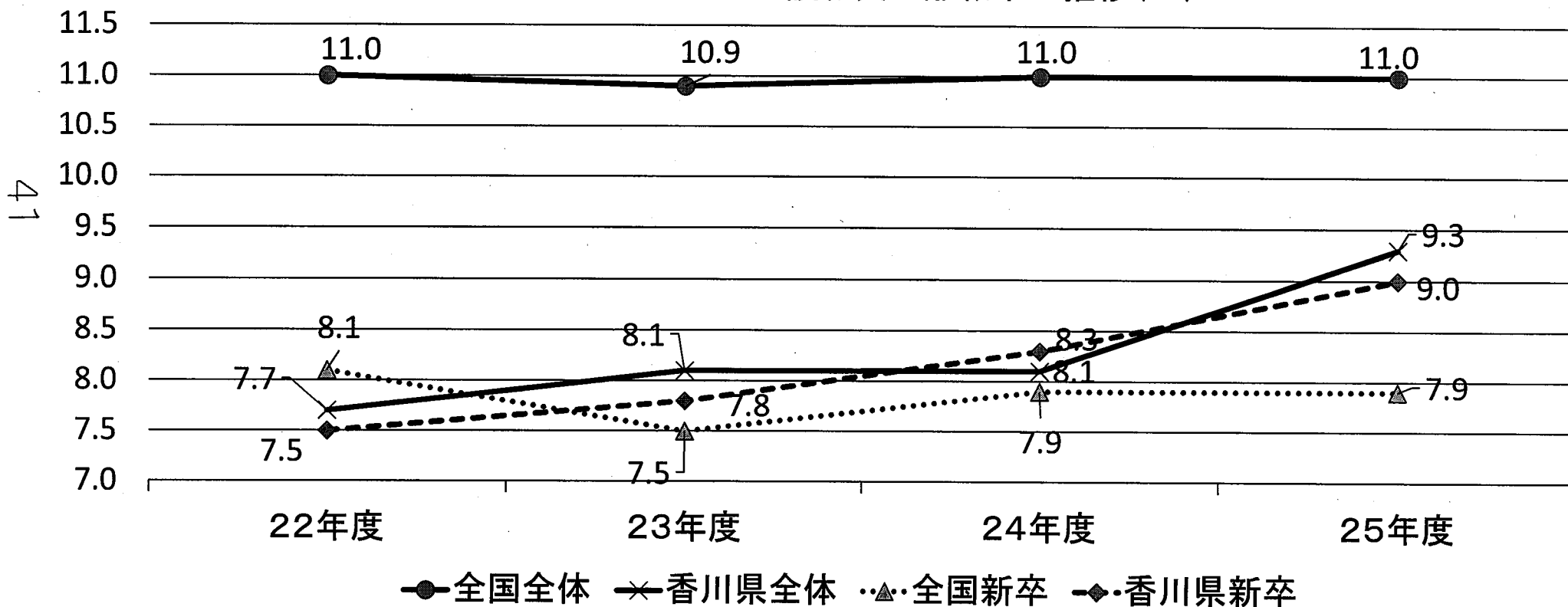
(資料)平成26年衛生行政報告例(就業医療関係者)

※その他の内訳は、助産所、社会福祉施設、保健所、市町村、事業所、学校・養成所、研究機関を合わせた看護師数・准看護師数

病院における常勤看護職員の離職率

- 香川県全体の離職率は全国全体の離職率より低く、平成25年度で香川県9.3%、全国11.0%である。
- 新卒看護職員でみると、香川県の新卒離職率は全国新卒離職率より高く、平成25年度は、香川県9.3%、全国7.9% である。

病院における常勤看護職員の離職率の推移(%)



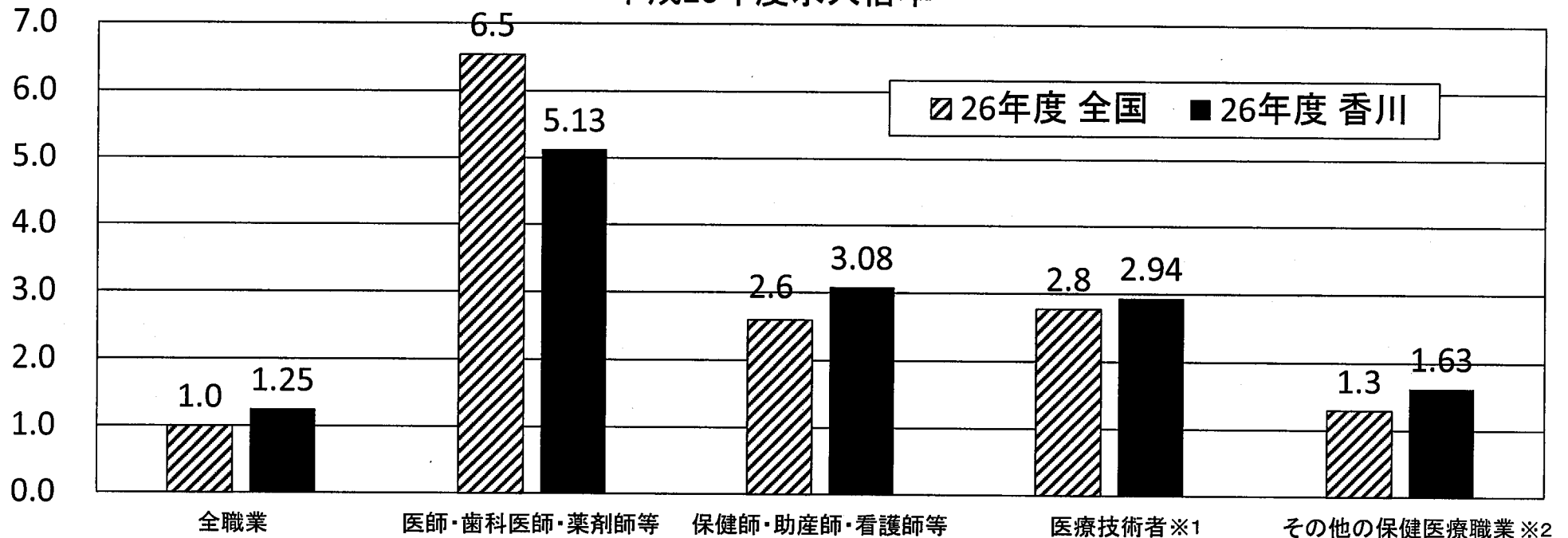
(資料)日本看護協会、香川県看護協会集計結果より

香川県の医療従事者の求人倍率(平成26年度)

- 平成26年度の求人倍率をみると、全職業の求人倍率に比べ、医師・歯科医師・薬剤師等、保健師・助産師・看護師等、医療技術者、その他の保健医療職業いずれも高くなっている。
- 香川県と全国を比べると、医師・歯科医師・薬剤師等は全国より求人倍率が低いですが、保健師・助産師・看護師等は全国求人倍率より香川県の求人倍率がより高くなっている。

求人倍率

平成26年度求人倍率



※1 診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、ME、歯科衛生士等

※2 栄養士、あんま、鍼灸、マッサージ師、柔道整復士等

(資料)厚生労働省職業安定業務統計

香川県の医療従事者数(医師・看護職員、病床当たり)(平成26年度)

- 病床当たりでみた香川県の医師数は、全国平均を下回っている。医療圏別でみた場合、高松を除く4つの医療圏で、全国平均を下回っている。
- 病床当たりでみた香川県の看護職員数は、全国平均を上回っている。医療圏別でみた場合、大川、小豆、三豊医療圏では、全国平均を下回っている。

	全国	香川県	大川	小豆	高松	中讃	三豊
医師数(人)	296,845	2,632	126	40	1,510	712	244
看護師・准看護師数(人)	1,426,932	14,798	864	356	7,088	4,809	1,681
病床数(床) (一般病床及び療養病床)	1,334,724	13,449	831	385	6,210	4,071	1,952
病床当たり医師数 (人/床)	0.22	0.20	0.15	0.10	0.24	0.17	0.13
病床当たり看護師・ 准看護師数(人/床)	1.07	1.10	1.04	0.92	1.14	1.18	0.86

(出典) 医師数・・・平成26年度医師・歯科医師・薬剤師調査
 看護師・准看護師数・・・平成26年度衛生行政報告例
 病床数・・・平成26年度医療施設調査